鉄骨造耐火構造編 プラスター・モエン外壁耐火構造 設計・施工の概要

1 本認定の主なポイント

①釘施工可能な耐火構造
強化せっこうボード（防水・防カビタイプ）※を釘施工とすることで、大幅な省施工化が望めます。

②内装なし仕様
内装材なしで耐火構造を実現しました。内装材が不要な非住宅物件に最適です。

③目地テープなし
強化せっこうボード（防水・防カビタイプ）※の目地部には、目地テープが不要な耐火構造です。

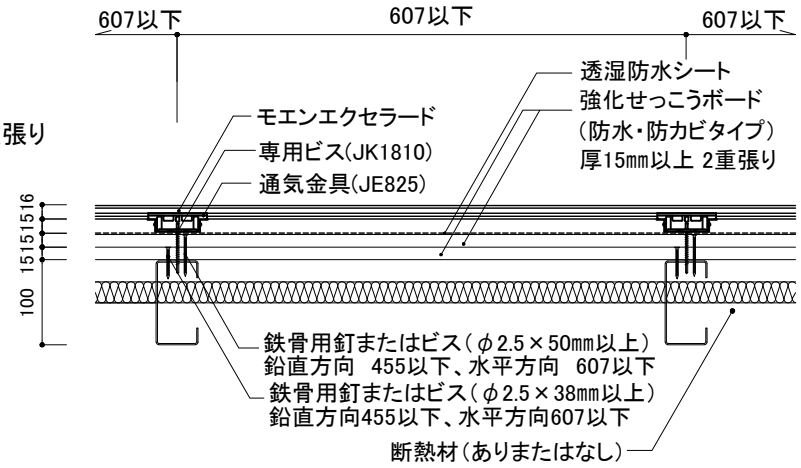
④合成柱・合成梁の認定も取得
合成柱・梁の認定を使用することで、より自由度の高い設計が可能です。

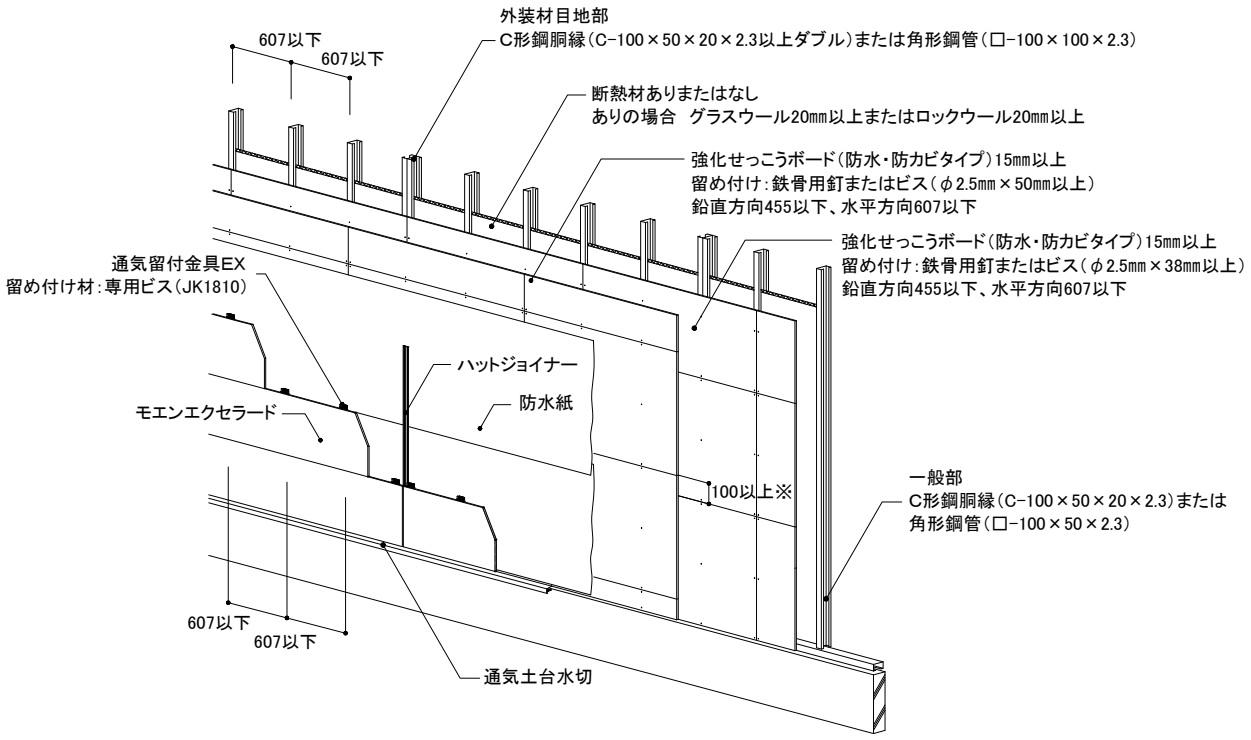
※ せっこうボードは
強化せっこうボード（防水・防カビタイプ）を必ず使用してください。

2 認定の概要

2-1 外壁1時間耐火構造 （断熱材なし）FP060NE-0251-1(1) （断熱材あり）FP060NE-0251-1(3) 主要構成部材

外装材：COOL、モエンエクセラード
横張り〔通気留付金具〕
防水紙：透湿防水シート
屋外側被覆材：強化せっこうボード
（防水・防カビタイプ厚15㎜以上）2重張り
胴縁材：鉄骨胴縁（C形鋼または角形鋼管）
断熱材：ありまたはなし
グラスウール厚さ20㎜以上または
ロックウール厚さ20㎜以上





下地組図(屋外側)

※認定の規定上、下張りと上張りの
強化せっこうボード（防水・防カビタイプ）
の目地はそろわないようにしてください。
横目地は必ず100㎜以上ずらしてください。